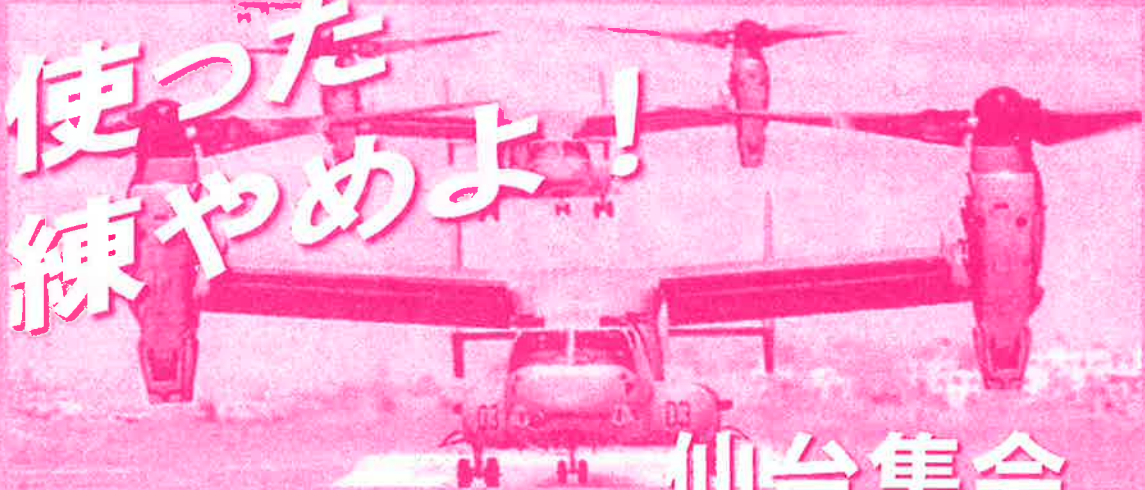


8・25

オスプレイを使った  
日米共同訓練やめよ!



仙台集会

2016年8月25日(木)

午後6時開会

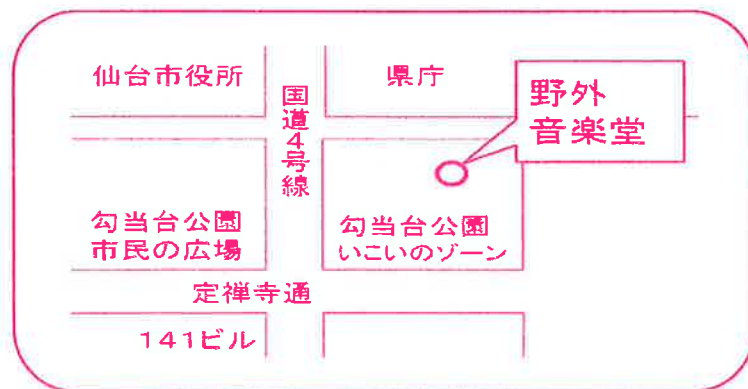
6時30分デモ出発

会場/勾当台公園野外音楽堂

(宮城県仙台市青葉区本町3丁目9-2)

日米共同訓練概要(オスプレイの参加を検討中と発表)

- 訓練期間 8月29日(月)から9月8日(木)までの11日間
- 訓練部隊 陸上自衛隊第6師団 約400人, 米海兵隊 約200人 計 約600人
- 主要装備 陸上自衛隊 小銃, 重機関銃, 迫撃砲, 戦車, ヘリコプターなど  
米海兵隊 小銃, 中機関銃, 迫撃砲, 対戦車ロケット砲, ヘリコプターなど
- 目的 「共同作戦を実施する場合の連携要領を実行動により訓練し、相互運用性の向上を図る」としています



米軍移転・日米共同演習反対宮城県連絡会

仙台市青葉区柏木 1-2-45 電話 022-234-1335 高教組気付

# 原寺城王 演習場

## アメリカと一緒に海外で戦争する国づくりにストップを

欠陥機

# オスプレイ

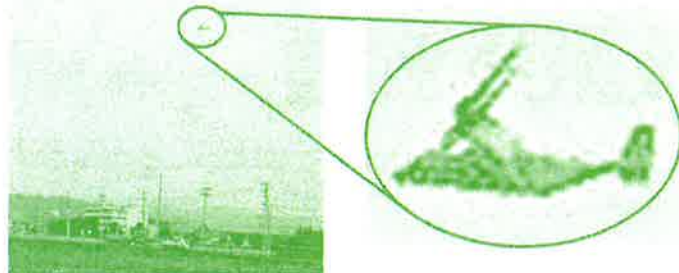
非人道兵器

# 白リン弾

## の使用やめよ

オスプレイは、敵地に部隊を派兵する強襲作戦（ヘリボン）に使われます。最近では、この訓練で自衛隊員もオスプレイに搭乗する事例もあります。これは日本を守るためのものではなく、米軍と「一体化」した戦争準備ではないでしょうか。安民法制のもと集団的自衛権の行使は、新3要件に基づいて限定的とされていますが、際限なく拡大解釈できます。

東日本大震災で私たちの命を守ってくれた自衛隊員のみなさんのためにも、力を合わせて、米軍と一緒に海外で戦争する国づくりにストップをかけましょう。



最も不安定な「転換モード」で人口密集地を飛ぶオスプレイ。地上に見えるのは沖野東小学校。（2014年11月9日、仙台市若林区）

### 米報告書でも事故最多

オスプレイは、主翼の両端にプロペラをもつ、ティルトローターを特徴とした軍用機です。短い2つのプロペラのため、バランスをくずしやすくなっています。ヘリに備わっている自動回転機能がなく、高度610mでエンジンが故障した場合、墜落時には時速130kmにも達します。これまで天上墜落などで40名の方が亡くなっています。最近では、米海軍センターが、アフガンで重大事故が最多と報告。

**軍事訓練にオスプレイ導入ねらう**

今月29日から原寺城演習場で行われる日米共同演習で、米海兵隊のMV22オスプレイの参加が検討されています。全国ではオスプレイの配備・導入に反対する運動がまきおこっています。住民合意もなく、軍事訓練で東北初となるオスプレイの参加を許すわけにはいきません。

米軍の「環境レビュー」から明らかになった、オスプレイの低空飛行訓練の「グリーンルート」は、大崎市、加美町、仙台市、川崎町、蔵王町、七ヶ宿町、白石市、丸森町を通るものです。これは一部にすぎません。

炸裂した白リン弾。破片は広範囲に散らばり、30分以上煙を上げて燃え続けた。（5月19日、原寺城演習場周辺）



これまで私達は、訓練を監視してきましたが、左のような決定的な証拠写真の撮影に成功。とうとう使用を認めさせました。

### 米軍の白リン弾使用を認める

陸上自衛隊原寺城演習場（天和町、色麻町、大衡村）で5月、米海兵隊が15ミリの榴弾砲を発射する訓練で、白リン弾を使用していたことがわかりました。日本共産党県議団が村井嘉浩県知事に要望書を提出し、県が防衛省を通じて明らかにしたものです。

### 「骨まで焼き尽くす」残虐兵器 山火事も

白リン弾は、米軍によるイラクのファルージャ攻撃などで使用されました。米軍は、「焼夷弾」ではなく「発煙弾」であるとしています。実際には人口密集地で使用され、子どもを含む民間人が犠牲となり、焼夷弾を禁止した国際法違反の疑いがあります。白リンは、空気に触れただけで発火する物質です。散乱した白リンは皮膚に付着して燃え続け、「骨まで焼き尽くす」と言われています。山火事の危険性、風早峠県道などに白燐弾が降り注ぐ危険性もあります。